

# 小学校6年生向け模擬投票「給食大臣を選ぼう」

## 趣旨

小学生にとって身近な話題を通じ、課題解決の方策について3人の大臣候補者に各々の政策を掲げてもらい、児童がどの候補者の政策を支持するのかを考え、投票することにより、選挙の仕組みや投票の意義を児童に学んでもらう。

## 具体的な内容（流れ）

**政策課題** 給食の食べ残しを減らす方法について、3人の給食大臣候補から解決策を説明し、自分への投票を有権者（児童）に訴える。

### A候補 「美食党 馬居問 空（うまいもん くう） 候補」

好きな給食の献立アンケートを児童に行い、人気の高かった献立だけを給食の献立にして、食べ残しを減らす。

### B候補 「発育向上党 芭蘭栖 良三（ばらんす よしぞう） 候補」

小学生の成長に必要な栄養とバランスについて学び、バランスの取れた食事をとることを心がけて、食べ残しを減らす。

### C候補 「食の安全党 茂田井 泣衣代（もたい ないよ） 候補」

給食に使われる野菜や食材がいろいろな人によって生産され安全に管理されている過程を学び、「もったいない精神」を広めて食べ残しを減らす。



## それぞれの政策を応援する児童による応援演説

3人の候補者による演説の後、目を閉じたままの状態ですべての児童に手を上げてもらい、各訴えについて2人ずつ支援者を決め、支持・応援する理由を発表し、他の児童の支持を仰ぐ。



## 投票の体験

本物と同じ素材の投票用紙を受け取り、記載台で支持する候補者名を記載し、投票箱に投票用紙を入れ投票する。



## 開票作業の見学

開票作業の宣言を行った後、開票と分類作業を児童に見てもらう。



## 選挙結果の発表

各候補の得票数を発表し、最も多く得票した候補に当選証書を授与する。



## 児童の感想・意見の発表

模擬投票の授業を受けて、児童が感じたこと・感想を聞き、選挙への関心と投票への意欲や意識向上を図り、模擬投票の授業を終える。

※ 授業終了後、児童一人ひとりに感想をご記入いただきます。後日、明るい選挙推進協議会事務局（磐田市総務課）まで、ご提出いただきます。